

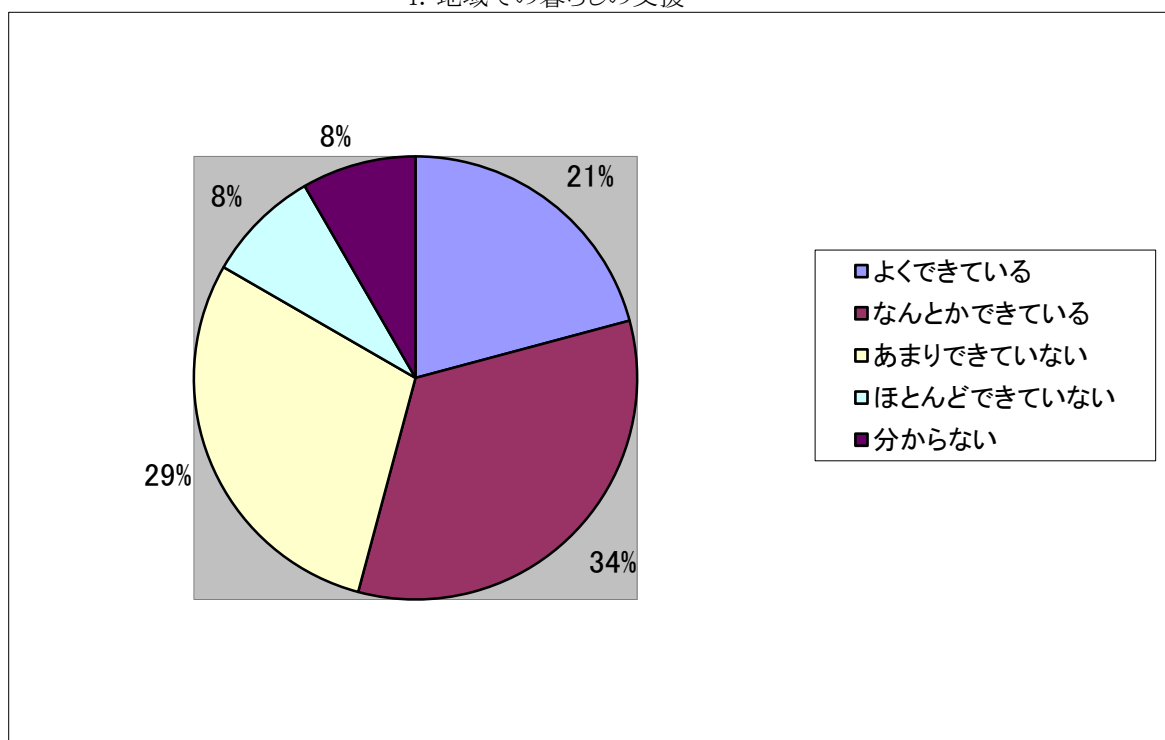
【スタッフ個別評価】

4. 地域での暮らしの支援

今回の自己評価の状況

	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	分からない
① 本人のこれまでの生活スタイル 人間関係等を理解していますか？	3	4	3	1	1
② 本人と家族・介護者や地域との関係 が切れないように支援していますか？	2	5	3	1	1
③ 事業所が直接、接していない時間に 本人がどのように過ごしているか 把握していますか？	2	4	4	1	1
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員 や地域の資源等を把握していますか？	3	3	4	1	1
	10	16	14	4	4

4. 地域での暮らしの支援



【できている点】

- ・基本情報の把握やアセスメントの中で生活スタイルや人間関係を把握している。
- ・訪問時などで、地域の方と関わる事があり、ある程度は理解がある。

【できていない点】

- ・地域とのかかわり
- ・自宅にいる時の過ごし方の把握
- ・誰と、どの程度のお付き合いがあるかの把握。

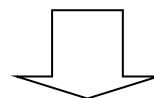
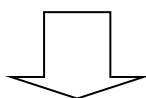
【なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)】

- ・自分自身の知識不足で、よく分からないため。
- ・ご家族の方が、仕事を持っており自宅にいる事が少ないため、情報を得られない。
- ・情報不足
- ・自分が住人ではないため、情報が入手できないため。

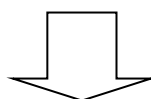
【事業所評価】

4. 地域での暮らしの支援

	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	分からない
① 本人のこれまでの生活スタイル 人間関係等を理解していますか？	3	4	3	1	1
② 本人と家族・介護者や地域との関係 が切れないように支援していますか？	2	5	3	1	1
③ 事業所が直接、接していない時間に 本人がどのように過ごしているか 把握していますか？	2	4	4	1	1
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員 や地域の資源等を把握していますか？	3	3	4	1	1
	10	16	14	4	4



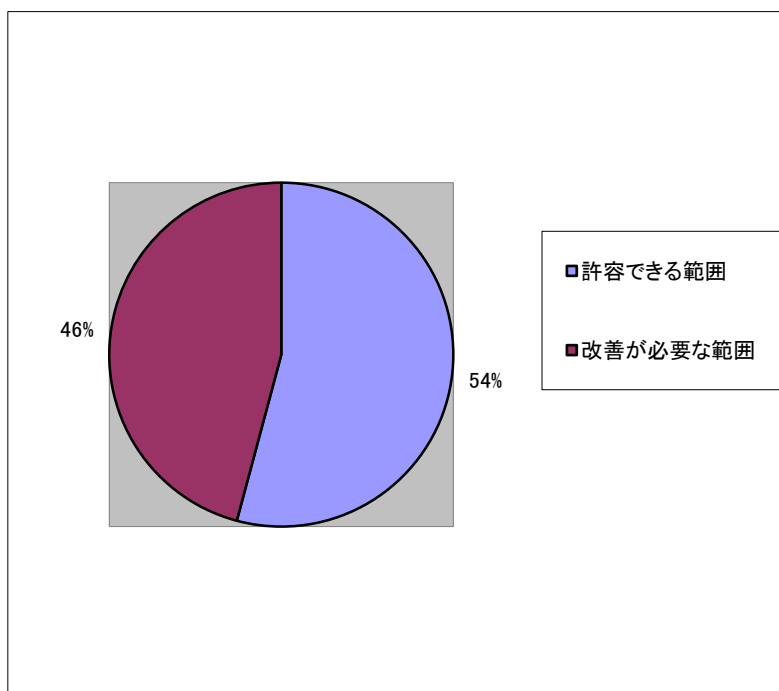
許容できる程度である	改善を要する範囲である
26	22



【評価内容のまとめ】

現状においては、介護サービスを実施するに当たっての、深刻な状況にはないが、ご利用者の地域での生活の継続性(含む人間関係)という範囲においては、もう1歩深い係わり合いはできていないことがわかりました。また、時間外におけるご利用者の状況についても、同様の事が言えます。検討課題として、以下の項目が抽出されました。

- ①ご利用者の過去からの人間関係の把握。
- ②ご利用者の時間外における状態の把握。
- ③地域資源の把握と関わり。
- ④ご利用者の地域(社会)との関わり支援。



|